

# エシカル消費推進事業

## 1 エシカル消費とは

エシカル消費とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動のこと。

一人一人が、社会的な課題に気付き、日々のお買物を通して、その課題の解決のために、自分は何ができるのかを考えてみるのが、エシカル消費の第一歩となる。

2015年9月に国連で採択された持続可能な開発目標(SDGs)の17のゴールのうち、特にゴール12「つくる責任つかう責任」に関連する取組として位置づけ。

○人・社会に配慮された商品を見つけて、選んで購入することで、より多くの人が持続可能な生活を送れるようになること。

- ・フェアトレード認証商品
- ・売上金の一部が寄付につながる商品
- ・障害者支援につながる商品を選択する など

○地元の食材を「選ぶ」ことや地元のお店で商品を買「う」ことは、地元を「応援する」ことにつながる。

- ・地産地消
- ・被災地で作られたものを購入することで被災地を応援する

- ・伝統工芸品を購入する など

○地球環境の現状や問題を「自分には関係ない遠い話」と見過ごすのではなく、より良い未来に向かって、一歩を踏み出すこと。

- ・エコ商品を選ぶ
- ・お買物のときにレジ袋の代わりにマイバッグを使う
- ・資源保護の認証がある商品やCO2削減の工夫をしている商品を購入する
- ・マイボトルを利用する など
- ・食品ロスを減らす など



## 2 取組の状況

### 【国】

第4期消費者基本計画（R2～R6）を踏まえた「地方消費者行政強化作戦2020（R2.4消費者庁）」を定め、政策目標「3消費者教育の推進等」に「エシカル消費の推進」を掲げ、交付金等を通じて都道府県等の取組を支援する。

### 【県】

島根創生計画（第5期島根県消費者基本計画）KPIとして「Ⅷ-2-(2)安全で安心な消費生活」に「エシカル消費（社会や環境に配慮した商品やサービスを選択している人の割合）」を採用し、人や環境に配慮した消費活動を行うことができる自立した消費者を育成する教育推進事業としてエシカル消費を推進していく。

### ① エシカル消費啓発リーフレットの配布（中学校、高校、特別支援学校等）＜通年＞

### ② ご緑の国エシカルライフ啓発事業の実施

＜参考＞

- ・R3事業「エシカルレシピコンテスト」（TSK委託）
- ・R4事業「サステナブルファッションイベント」（TSK委託）

### ③ 地域におけるサステナブル社会形成事業（島根県連合婦人会委託事業）＜R4～6＞

＜参考（R4の状況）＞

- ・吉賀町婦人会：エシカル学習会
- ・連合婦人会：全体発表会（出雲市民会館）
- ・出雲市婦人会：エシカルクッキング発表会

### ④ イベント、研修、学校等を通じた動画やリーフレットによる広報啓発の実施 ＜通年＞